



The Japanese School of Melbourne

メルボルン日本人学校だより

令和6年度
3月臨時号
2025.3.14

めざす子ども像 *進んで学ぶ子 *心豊かで思いやりのある子 *たくましい子、やりぬく子

一年間ありがとうございました

照りつけていた夏の日差しが一気に和らぎ、秋の気配を感じるようになりました。

メルボルン日本人学校の令和6年度教育課程が昨日修了しました。本年度は「元気いっぱい 笑顔いっぱい 優しさいっぱい みんな幸せメルボルン日本人学校」を合言葉に、「行ってよかった 行かせてよかった」と思っていただけの学校をつくろうと教職員一同頑張ってまいりました。先日、本校ホームページの「メル校NEWS」を4月から順番に見返してみました。日々の子供たちの授業や遊びの様子、各学年や全校生による行事の数々、どのページを見ても子供たちの生き生きとして楽しそうな様子がそこにありました。何でもない当たり前の日常の日々が、そこにいる子供たちが、なんと愛おしいことでしょうか。子供たちはメル校の宝です。メル校だからこそできる教育を、一年間を通して実践できたのではと思っています。

そしてそれを実践できたのは、他でもない保護者の皆様のご理解とご協力の賜物です。保護者の皆様のご協力がなければ実現できなかったことがたくさんあります。子供たちがこのように充実し成長した一年間を送ることができたのも、学年委員会を中心とした行事などの学校へのご支援や、ご家庭でのお子様への励ましや体調管理などがあったからこそです。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にどうもありがとうございました。来年度も引き続き、どうぞよろしくお願いたします。

校長 小橋 幸代

3.11 卒業証書授与式



全校生と保護者、そして多くのご来賓が見守る中、小学部5名、中学部1名が堂々とメルボルン日本人学校各学部を巣立っていきました。卒業生の未来が光り輝く素晴らしいものになることを祈っています。

3.13 修了式・離任式



本年度最後の行事である修了式では、校長から各学年代表へ修了証が手渡され、代表児童生徒3名が今年一年の思い出やこれからの決意を発表しました。続いて、児童生徒会の4名からタブレット使用ルールの提案もされました。

最後は保護者の皆様も多数参加してくださる中、本年度をもって帰国する教員の離任式を行いました。帰国教員の挨拶、児童生徒代表からの心のこもったお別れのメッセージがあり、温かい空気に包まれた式になりました。これまでの皆様のお力添えに感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

